

平成31年度 技術科 3年 年間指導計画・評価計画

< 1 > 教科の目標

生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。

< 2 > 各学年・各分野の目標

ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。

< 3 > 評価の観点及びその趣旨

生活や技術への関心・意欲・態度	生活や技術について関心をもち、生活を充実向上するために進んで実践しようとする。
生活を工夫し創造する能力	生活について見直し、課題を見付け、その解決を目指して自分なりに工夫し創造している。
生活の技能	生活に必要な基礎的・基本的な技術を身に付けている。
生活や技術についての知識・理解	生活や技術に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、生活と技術のかかわりについて理解している。

< 4 > 観点別評価の評価基準と評定

観点別 評価基準	A	十分に満足できる状況である。（80％以上）
	B	おおむね満足できる状況である。（50％以上）
	C	努力を要する状況である。（50％未満）

評 定	5	十分に満足できる状況であるもののうちで、特に程度の高いもの。（90％以上）
	4	十分満足できる状況である。（80％以上）
	3	おおむね満足できる状況である。（50％以上）
	2	努力を要する状況である。（50％未満）
	1	一層努力を要する状況である。（20％未満）

< 5 > 指導上の配慮事項

- ①実践的、体験的な学習や問題解決的な学習活動の設定
- ②言語活動の充実
- ③ICT機器の活用
- ④個に応じた指導

技術科 3 学年 年間指導計画・評価計画

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点				評価規準 評価の方法
			関	工	技	知	
4	エネルギー変換・利用と保守点検 7 時間	・身の回りにあるエネルギーの例をまとめる。	●			●	(知) 社会で利用されている機器等における、エネルギー変換、利用について指摘できる。
5		・電気の発電方法の特徴と課題をまとめる。	●			●	
		・電気を安定的に供給するための仕組みを調べる。	●			●	
		・電気エネルギーを利用する仕組みを調べる。	●			●	
		・電気エネルギーを熱、光、運動などのエネルギーに変換する仕組みについて調べる。	●			●	
		・機器を安全に使用するためには、保守点検が必要であることを調べる。	●			●	
		・機器の保守点検の考え方をまとめる。		●	●		
6	製作作品の設計・製作 8 時間	。(安全)			●		(知) 機器の定期点検の必要性について指摘できる。
		・電気による事故の原因を知り、防止する方法をまとめる。		●	●	●	(技) 機器の点検すべき箇所を見つけ、保守点検と事故の防止ができる。
		・機器の異常や不具合の状況を調べる。				●	(技) 漏電、感電、過熱及び短絡による事故を防止できる。
7		・課題を設定し、解決のための計画を立てる。(安全)				●	(知) 電気機器の定格表示や安全に関する表示の意味及び許容電流の遵守等、適切な使用方法について指摘できる。
		・調査結果をまとめ、発表する。					(知) 機器の構造や電気回路、各部の働きについて指摘できる。
9			●	●			。(関) 省エネルギーや使用者の安全などに配慮して設計・製作しようとしている。
10		・機能、構造、材料、加工法、価格、安全性などを検討し、エネルギーを有効に利用した製作作品を構想する。		●	●	●	(工) 製作作品に適したエネルギーの変換方法や力の伝達の仕組み、構造や電気回路などを決定している。
11		・部品を適切に調整しながら組み立て、製作作品を完成させる。					(技) 設計に基づき、安全を踏まえた製作作品の組み立て・調整や、電気回路の配線および回路計などを用いた点検ができる。
12							
1							

2	エネルギー変換技術の評価 ・活用 2時間	・エネルギー変換技術が社会や環境に果たしている役割について調べる。 ・現在のエネルギー消費量の傾向と課題を調べる。 ・機器には様々な省エネルギーの工夫があることをしらべる。 ・エネルギー変換に関する技術を適切に評価・活用するための活動を考える。	●			(知) 組み立てや調整に必要な工具や機器の適切な使用方法について指摘できる。 (関) エネルギー変換に関する技術の課題を進んで見つけ、社会的、環境的及び経済的側面などから比較検討しようとするとともに、適切な解決策を示そうとしている。
---	----------------------------	---	---	--	--	--